



www.imai-masato.com

メッセージ

本日、5・19「共謀罪絶対反対！」市民大集会が盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。

さて、国政のほうでは「安倍一強」の政治状況はますます強まり、独裁政治が横行している状況です。

さかのぼれば、多くの専門家が憲法違反とした「集団的自衛権の行使」を認める安全保障関連法を数の力で強行し成立させ、昨年の臨時国会では、年金支給額をカットする法律、TPP関連法案を始めとした数々の法案審議において国民の声に耳を傾けないまま、一方な国会運営で強引に成立させてしまいました。

今国会でも過去三度廃案になった「共謀罪」を「テロ等準備罪」という名前に摩り替えて法案を成立させようとしています。

反対意見に耳を傾けない国会運営がまかり通るのは、与党が衆参両院で圧倒的多数を占めているからであり、この状況を変えるためには野党が選挙で議席を増やすしかありません。

暴走する安倍政権に歯止めをかけるために、野党が連携し立ち向かうことが必須であると考えておりますので、共に闘って参りたいと存じます。

最後になりますが、戦争させない・9条壊すな！岐阜総がかり行動実行委員会のみすますのご発展と、本日も参集の皆様のご活躍、ご健勝を祈念いたします。

平成29年5月19日

民進党岐阜県連代表

衆議院議員

今井まさと

■可茂事務所

〒509-0214 可児市広見1854 和晃ビルE
TEL:0574-49-9444/FAX:0574-49-9445

■高山事務所

506-0053 高山市昭和町1-205-1
TEL:0577-35-7020/FAX:0577-35-7021

■郡上事務所

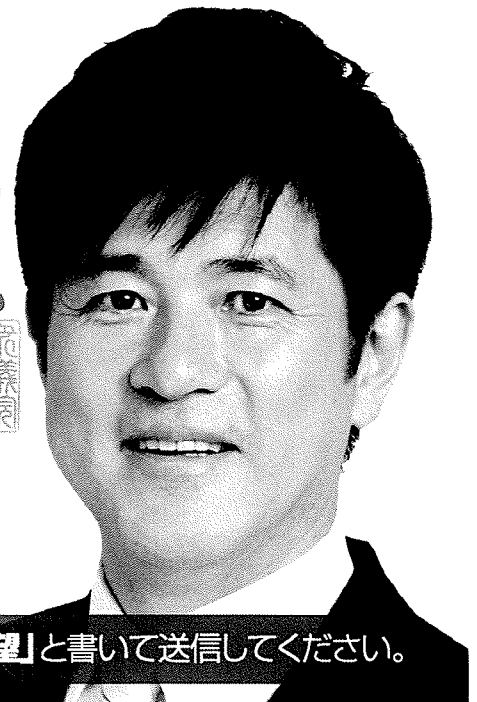
501-4607 郡上市大和町徳永668-2
TEL:0575-88-2950/FAX:0575-88-2951



masato.imai.7



@imai_masato



メルマガ配信中!!ご希望の方はmail@imai-masato.comまで「配信希望」と書いて送信してください。

戦争させない・9条壊すな！岐阜総がかり実行委員会 御中

5・19「共謀罪絶対反対！」市民大集会へのメッセージ

内心を処罰する憲法違反の法律＝共謀罪を、安倍政権はウソとゴマカシを繰り返しながら今国会で成立させようとしています。

安倍政権は、2013年に特定秘密保護法を強行し、2014年に集団的自衛権行使容認の閣議決定を行い、2015年には安保法制＝戦争法を強行成立させました。そして、2016年には盗聴法の対象犯罪を大幅に拡大し、国民監視の合理化を図りました。共謀罪法案は、こうした「戦争する国づくり」の一環で、自由にモノが言えない監視社会をつくる法案です。安倍首相は5月3日、2020年に向けて「憲法9条改定にとりくむこと」を公然と表明しました。この改憲策動とともに、何としても阻止しなくてはなりません。

日本共産党は戦前、治安維持法によって激しい弾圧を受けた政党として、昨年の参院選挙で生まれた野党と市民の共闘をさらに大きく発展させて、この悪法阻止へ全力をあげることをお誓い申し上げます。

今日の市民大集会を機に、「共謀罪反対」の世論が大きく広がることを心から願ってメッセージとさせていただきます。

2017年5月19日

日本共産党岐阜県委員会

戦争させない・9 条壊すな！
岐阜総がかり行動実行委員会
5・19「共謀罪絶対反対！」市民大集会 御中

メ ッ セ ー ジ

安倍政権は、今国会で「共謀罪」新設法案の成立を強行する構えです。

「共謀罪」法案は、犯罪の結果発生に至った「既遂」を処罰するという現行刑法の原則を改め、犯罪実行の合意を処罰するというものであり、一億総監視社会化につながります。特定秘密保護法・戦争法の制定強行につづく、憲法改悪と「戦争のできる国づくり」への総仕上げともいえます。絶対に許すことはできません。

社会民主党は、広範な働く仲間や県民と連携し、こうした憲法違反や空洞化の現実の改善を求め、平和憲法を活かす運動を強め、憲法改悪をもくろむ安倍政権打倒のため、共にがんばりましょう。

2017年5月19日

社会民主党岐阜県連合
代表 森 廣茂